

地域・在宅看護論【地域・在宅看護概論Ⅲ】

担当教員	喜多 尚子	所 属	専任教員
対象学年/開講時期	第1学年/通年	単位数(時間数)	1単位(15時間)
履修の目的 地域・在宅看護論の看護の基盤となる概念を理解する。			
授業の形式 主として講義形式で行う。			
成績評価の基準等 出席、授業への参加態度、課題学習の取り組み、筆記試験を総合的に評価する。			

【教科書・参考図書】

番号	書名	発行所
①	系統看護学講座 地域・在宅看護論①	医学書院
②	系統看護学講座 地域・在宅看護論②	医学書院
③	写真でわかる訪問看護 アドバンス	インターメディカ
④	国民衛生の動向	厚生統計協会

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回	地域・在宅看護論の理解	地域・在宅看護論の概念 地域における看護の活動領域と歴史	①②③④	喜 多
第2回	地域包括ケアシステム	医療政策の動向と在宅医療の現状 地域包括ケアシステムの理念 自助・互助・共助・公助の意義と役割		喜 多
第3回	健康と暮らしを支える看護	地域包括ケアシステムにおける看護の 役割、家族を支える看護、看護が提供 される多様な場での看護実践		喜 多
第4回	地域・在宅看護にかかわ る制度とその活用	医療保険制度、介護保険制度 訪問看護の対象		喜 多
第5回		訪問看護事業所の運営、訪問看護活 動の実際、訪問看護に関する記録		喜 多
第6回	地域での暮らしを継続的 に支援する	自己決定支援、ACP、インフォーマル ネットワークの維持		喜 多
第7回	さまざまな職種で支える地 域での暮らし	地域・在宅看護における多職種連携 医療専門職、福祉専門職等、ネットワ ークづくり		喜 多
修 了 試 験				

*この科目は、実務経験のある教員による科目です。